



”前へ!!”

鎌倉市立第一中学校
発行者:2学年職員一同

職業講話

11月14日(木)に2年生は「自己選択する楽しさを感じる」という目的のもと、鎌倉市教育委員会の学務課給食担当の栄養士齊藤明日香さん、多様な学び場づくり担当の久山雄大さん、文化財課の学芸員鈴木弘太さんの3名にお越しいただき、講話をしていただきました。それぞれ、自己紹介やこの職に就いた経緯や仕事の内容などについてお話を聞きました。短い時間で中学生にわかるようにお話をさせていただきました。



生徒の感想

・鎌倉という歴史がある土地が出土品が腐りにくく保存性がある砂なのはとてもすごいなと思いました。文化財というのはあまり関連性がないのかなと思っていたのですが、すごくかかわっていたのだと知りました。
・市役所の仕事についてお客様との距離が近かったり、自分のよく知る「地域」「人」と密接に関わることができるなどということを学びました。

保育体験

11月7日(木)に保育体験として13の保育園・幼稚園に行ってきました。触れ合いを通じて幼児との関わり方を工夫することなど目的として実施しました。6月より訪問先ごとに、当日の出しものや保育園・幼稚園への班長による電話入れ、事前訪問の準備などについて話し合いをしてきました。

そして当日は、8時30分ごろから15時ごろまで体験をしてきました。園児と遊んだり、生徒の計画した出しものを行ったり、食事をしたりなど有意義な経験をしたようです。各園長先生からはよくやってくれた。成長した姿を見られてよかったなど多くの声をいただきました。終了後はそれぞれの訪問先と園児へのお礼状を書いているところです。とても良い体験でした。1月に発表会を予定しています。お世話になった保育園・幼稚園の方や保護者の方にご覧いただければ幸いです。



生徒の感想

・私が保育体験で感じたことは、保育士さんの子どもへの声かけや質問などの答え方です。理由は自分が園児に質問された時にどのように答えるのが適切かわからず、あやふやな答え方をしてしまったからです。保育士さんは説明や回答がやさしく、わかりやすく園児が納得するように声をかけていました。そのような所を保育体験で感じました。

2A 丸山 はやか(小坪保育園)
・自分は今回の保育体験を振り返って思ったことが一つあります。それは先生たちのタフな体力に驚きました。今回、自分の担当は一歳児を担当し、最初は可愛いという感情が勝っていたのですが、後半につれだんだんと疲れが出てきました。特に、子どもを寝かしつける時に身体をポンポンしてあやしつける時や、ご飯をこぼした子がいても、可愛い歌を歌い大丈夫だよと安心させているのが分かりました。一つひとつ細かいところへの配慮に徹底的な所が勉強になりました。

2A 桃澤 光(富士愛育園)
・私の保育体験での感想は、子ども達が沢山集まってきてくれた事です。私は行く前に子ども達が来てくれるか心配でしたが、すぐに興味を示してくれました。自由時間には「読んで!」と沢山の子ども達が本を持ってきました。公園に行った時は鬼ごっこをして遊びました。帰る時には子ども達が自ら列を作ってハイタッチしてくれたのがうれしかったし、可愛かったです。楽しいだけでなく、子どもとの接し方なども学べてとても良い学習になりました。

2B 山坂 乃々葉(由比ヶ浜保育園)
・僕はひとりっ子なので、小さい子にどう接したらよいかかわからず緊張していました。でも会ってすぐ男の子が「一緒に遊ぼう」と来てくれたのでうれしかったです。正直、走って疲れたけれど、みんなの笑顔が見られて良い仕事だなと思いました。ただ、子ども達の命を預かる責任もあるし、保育園の先生の大変さを感じて、とても貴重な体験ができたと思います。

「いのちの安全教育」講演会

11月15日(金)に鎌倉保健福祉事務所の内田みどりさんを講師に招き、SNSとの付き合い方、性的同意、性暴力、デートDVについて講演していただきました。自分の携帯・スマホを持っている中学生が多い中、SNSによる犯罪やトラブルに巻き込まれないためには、といったことについて詳しく話していただきました。生徒たちも熱心に話を聞いていました。



保護者面談

2学期も残りわずかになってまいりました。保護者面談が12月5日(木)~11日(水)に予定されています。学校生活の様子をお伝えするとともに、ご家庭での様子もお聞かせいただきたく存じます。また、進路についてのご相談なども気軽にお聞きください。